



米国に保険ソフトウェア開発会社「MOTER Technologies」を設立

2021年4月27日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長：金杉 恭三)は、2021年4月、100%子会社MOTER Technologies, Inc. (以下MOTER)を米国に設立しました。

1. 背景

自動車関連業界は、CASE・MaaSという言葉象徴とする100年に一度の変革期にあります。また、世界の自動車メーカーはクルマづくりの上位概念として「ソフトウェア」を位置付けており、デジタル化やビッグデータ活用の機運がますます高まっています。

このような環境の中、当社はテレマティクス^{※1}技術のパイオニアとして、テレマティクス技術を活用した新たな商品・サービスの開発を続け、「安全・安心で快適なモビリティ社会の実現」を目指し、日本・米国・欧州・中国・東南アジアを中心としてグローバルに事業拡大を進めています。

今般、ソフトウェアの更新によって、既存のハードで新たな価値や機能をお客さまへ提供する「ソフトウェア・ファースト^{※2}」の概念を取り込んだ保険ソフトウェアの研究開発^{※3}を行うべく、米国にMOTERを設立しました。

※1 「テレコミュニケーション」と「インフォマティクス」を組み合わせた造語で、カーナビやGPSなどの車載器と移動体通信システムを利用して、さまざまな情報やサービスを提供する仕組み

※2 ソフトウェアを核として事業やサービス、プロダクトの開発を進める概念

※3 2020年米国ラスベガスで開催された世界最大の電気見本市CESで保険ソフトウェアのプロトタイプを披露

https://www.aioinissaydowa.co.jp/corporate/about/news/pdf/2020/news_2020021200651.pdf

2. MOTERの概要

MOTERは、ソフトウェア・ファーストの概念の浸透、データ利活用の機運のさらなる高まりを捉え、保険ソフトウェアを活用した新たなデータビジネス機会の創出を目指します。更に、将来的には生活や決済データとの連動が見込まれるスーパーシティを見据え、ソフトウェア開発を通じた効率的かつ発展的なデータ利活用を目指します。

【会社概要】

1. 会社名	MOTER Technologies, Inc. (ホームページ： https://moter.ai)	
2. 所在地	米国 カリフォルニア州	
3. 代表者	藤井 謙治	
4. 設立年月日	2021年4月1日	
5. 事業内容	保険ソフトウェアの開発・販売、データ分析を通じたサービスの提供、それらに係る情報の収集等	

3. 保険ソフトウェアの特徴

- (1) 車載器にインストールし、リアルタイムにリスク分析・保険料計算を行うことができます。
- (2) エッジコンピューティング^{※4}を活用し、自動車から得られる膨大なデータから保険面で必要となるデータのみを抽出することで、データ処理コストの大幅な圧縮及び個人情報漏洩リスクの軽減を実現します。
- (3) OTA技術^{※5}やAIを活用し、常に最新アルゴリズムによる最適なリスク計算を実現します。

※4 IoT端末などのデバイスそのものでデータ処理・分析を行う複数のコンピュータを利用した計算処理の概念

※5 OTA (Over The Air) 技術とは、データ送受信やソフトウェアのアップデートを無線通信で行う技術

4. 今後の取組

テクノロジー進歩に伴う移動手段の多様化やデータ利活用が進む中、MOTER は保険ソフトウェアを含む先進技術の研究開発を通じて、お客さまにとって利便性の高い、新たな保険商品・サービスを提供し、「安全・安心で快適なモビリティ社会」の実現を目指します。

また、テレマティクス技術はこれから本格的に迎えるコネクティッド社会や自動運転社会における基盤技術です。当社はテレマティクス技術のパイオニアとして、コネクティッド社会や自動運転社会、新たなモビリティサービスの普及、更にその先にある Beyond Mobility (スマートシティ・スーパーシティ) における将来のビジネスチャンスを見据えて、様々な先進技術を持つ企業との業務提携・資本提携も視野に活動していきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

